

マツヨシ 着せ替え衝立

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本説明書を組み立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さいようお願いいたします。
また、本書を大切に保管して下さい。

組み立て時の注意！

- 電動工具は使用しないで下さい。部品が破損します。また、保証の対象外となる場合があります。
- 組み立てる際は、指先などを傷付けないよう、手袋等を着用して下さい。
- 開封する際は、カッターナイフなどで本体を傷付けないよう十分ご注意下さい。
- 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
- 組み立てる際はお子さまに注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
- 組立説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
- 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に止めて下さい。不十分ですと、製品が破損したりケガをする恐れがあります。

※ 部材や床などにキズが付かないよう、ダンボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。

使用時の注意！

- 室内専用ですので、屋外では絶対に使用しないで下さい。風邪などの影響により倒れる恐れがあります。
- 本製品は移動を容易にするために、軽量に設計されています。強い風や接触による衝立の転倒にご注意下さい。
- 直射日光や冷暖房器具の風を直接當てないで下さい。歪んだり変色したりすることがあります。
- 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
- 异常を見つけたらそのまま使用せず、発売元へご連絡下さい。
- 張り布を扱う際は、ファスナーを強く折り曲げないで下さい。破損する恐れがあります。
- 張り布は、生産ロットによる若干の色の差が出ることがあります。

《キャスターをご使用時の注意》

- ★ 運搬目的では使用しないで下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★ 段差等は、本製品を引っ張り上げるようにして越えて下さい。無理に段差等を越えますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★ カーペット上で移動させる場合は、必ずゆっくりと行って下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★ キャスターのストッパーをロックした状態で、無理に移動させないで下さい。破損の原因になります。
- ★ キャスターは消耗品です。破損したり、異常が発生した場合は、すぐに使用を止め、新しいキャスターに交換して下さい。
- ★ キャスターのネジは、定期的に締め直して下さい。緩んだままで使用しますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。

お手入れ方法

◆ ニット(MY-BR0030)

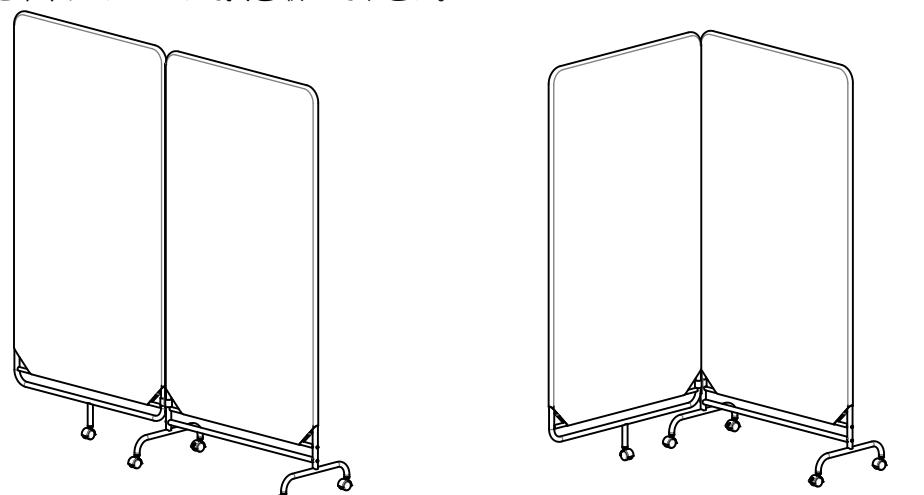
張り布を洗濯する際は、色移り等の可能性がありますので、ネットに入れ単独で洗濯して下さい。

アイロン・漂白剤は絶対に使用しないで下さい。

◆ PVC(MY-BR0031)

張り布が汚れた際は、中性洗剤を含ませた布やアルコールで拭き取って下さい。

アイロンは絶対に使用しないで下さい。



製品仕様 外形寸法：幅628mm×奥行406mm×高551mm

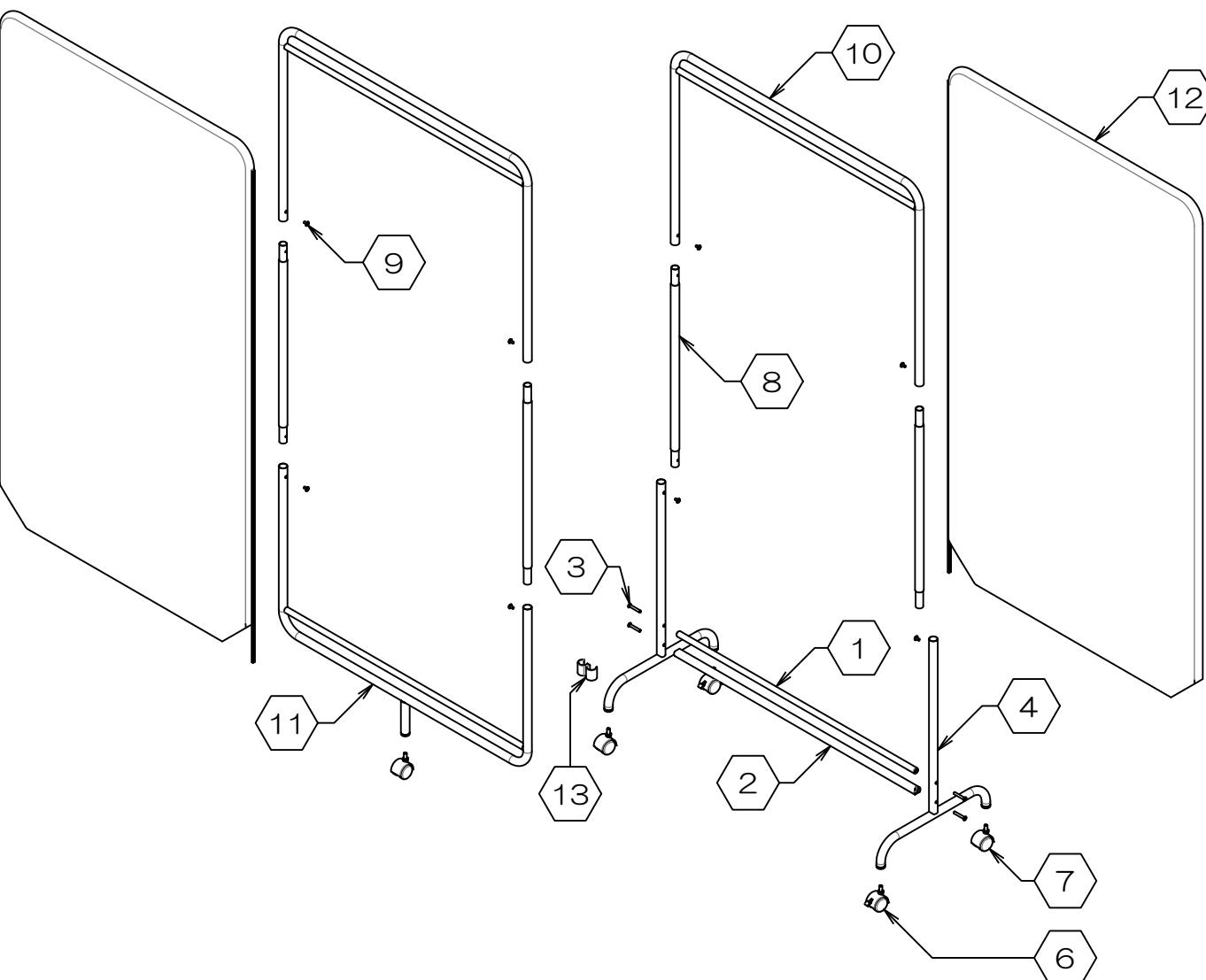
重量：10kg 耐荷重：等分布5kg

主要材料：スチール

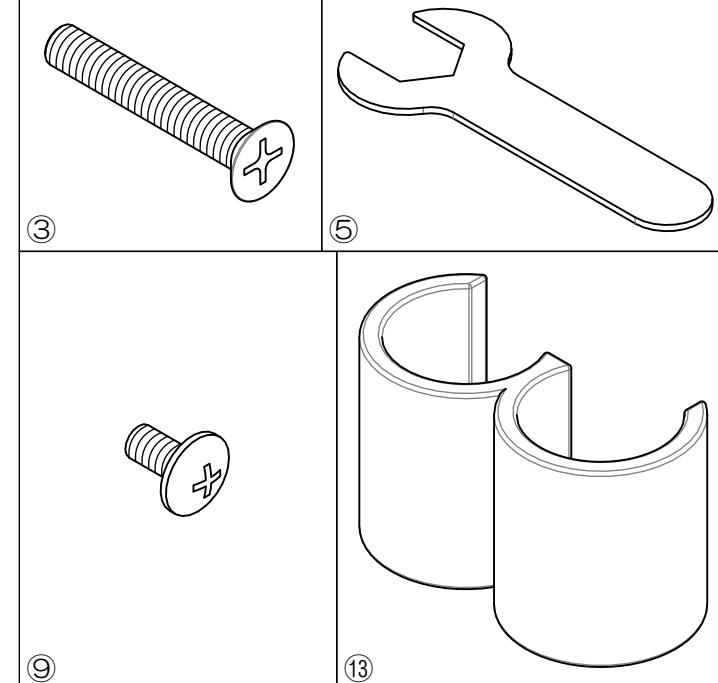
表面処理：スチール=パウダー塗装

組み立てる前に、各部品を確認して下さい。

※ 組み立ての際は、プラスドライバーをご用意下さい。

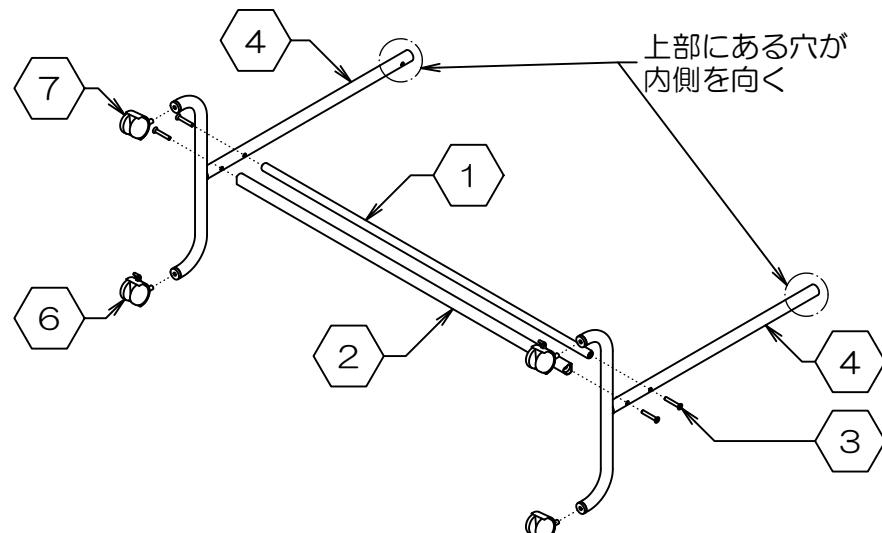


使用部材の形状



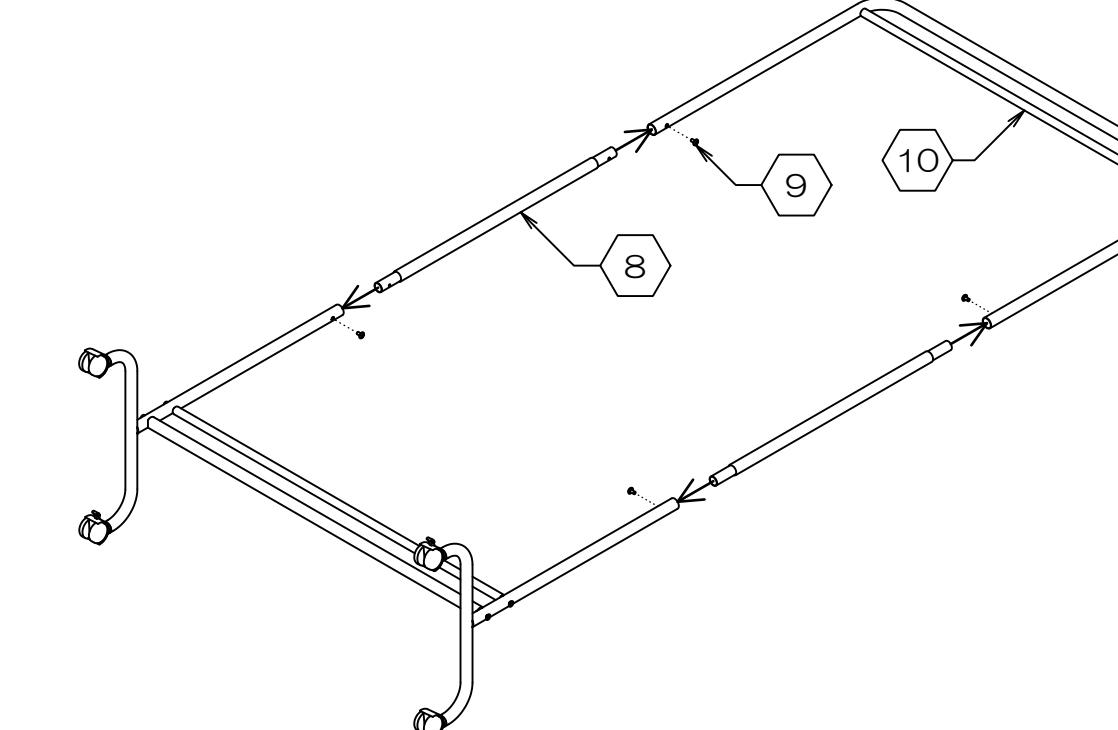
1. メインフレーム・下部ユニットの組み立て

- ①つなぎパイプ(細)と②つなぎパイプ(太)に、③皿ネジ4本で、
④T字フレーム2個を**仮組み**します。
(お手持ちのプラスドライバーをご使用下さい)
このとき④T字フレームは上部にある穴が内側を向くように
して下さい。
- ⑤付属のスパナで、⑥⑦キャスターをしっかりと取り付けます。



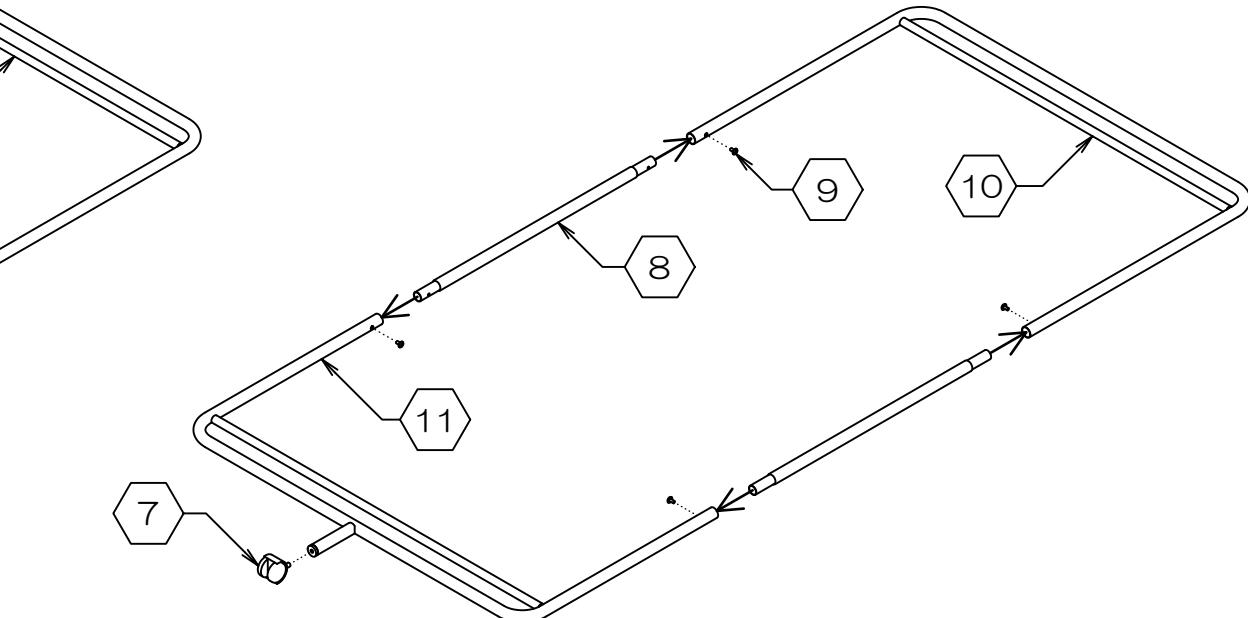
2. メインフレームの組み立て

- 前項で組み立てた下部ユニットに、⑧中間パイプ2本を差し込み、⑨ネジ2本で**仮留め**します。
- 次に、⑩上フレームに⑧中間パイプを差し込み、⑨ネジで**仮留め**します。
- メインフレームを起こし、仮留めしていたすべてのネジを、バランスを整えながらしっかりと
本締めします。
(お手持ちのプラスドライバーをご使用下さい)



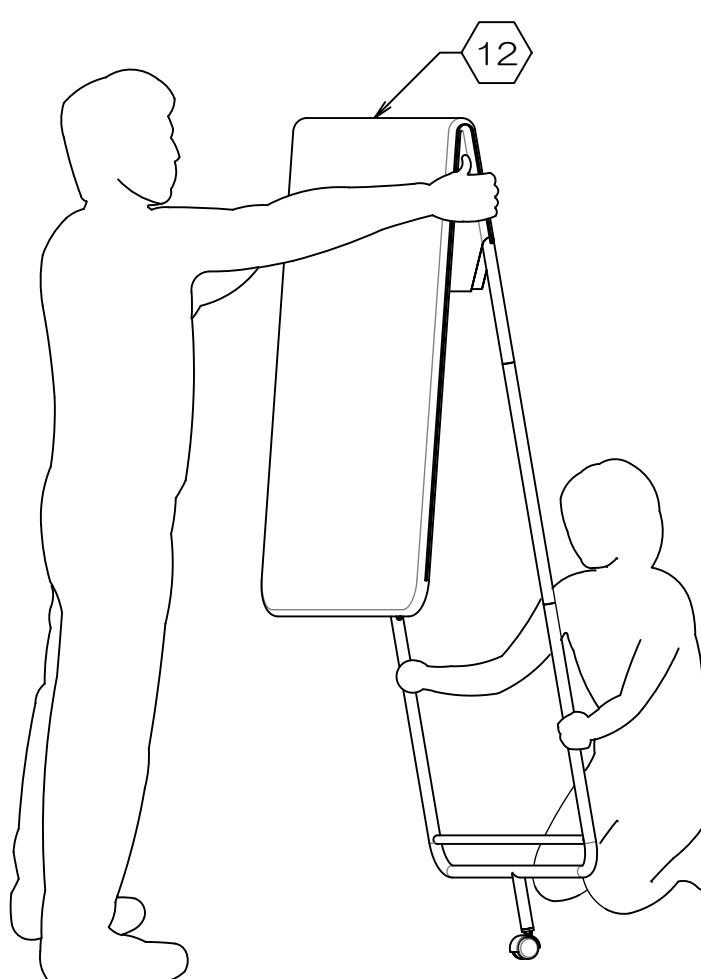
3. サイドフレームの組み立て

- ⑪下フレームに、⑧中間パイプ2本を差し込み、⑨ネジ2本で**仮留め**します。
- 次に、⑫上フレームに⑧中間パイプを差し込み、⑨ネジで**仮留め**します。
- 付属の⑤スパナで、⑪下フレームに⑦キャスターをしっかりと取り付けます。
- サイドフレームを起こし、仮留めしていたすべてのネジを、バランスを整えながらしっかりと本締めします。



4. 張り布の装着

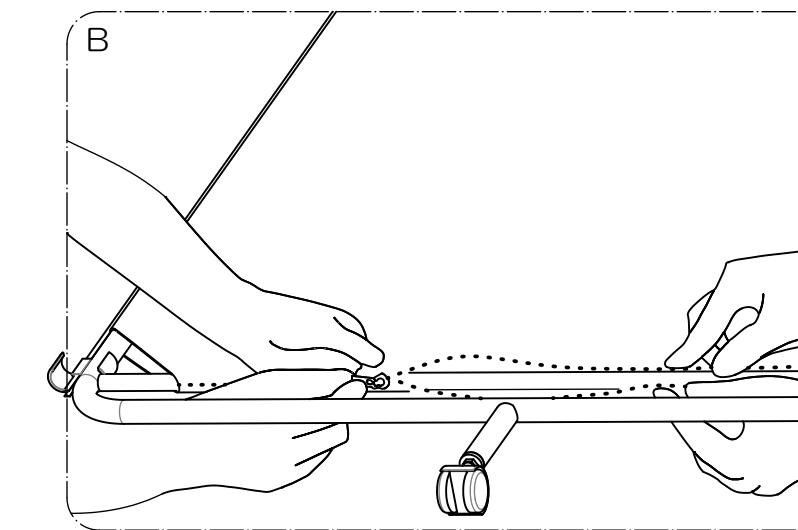
- 作業2・3で組み立てたフレームを一人が支え、もう一人が⑫張り布を被せていきます。
その際 無理に引っ張らずに、慎重に行って下さい。
- 同様に、もうひとつのフレームにも⑫張り布を被せて下さい。



5. ファスナーを閉じます

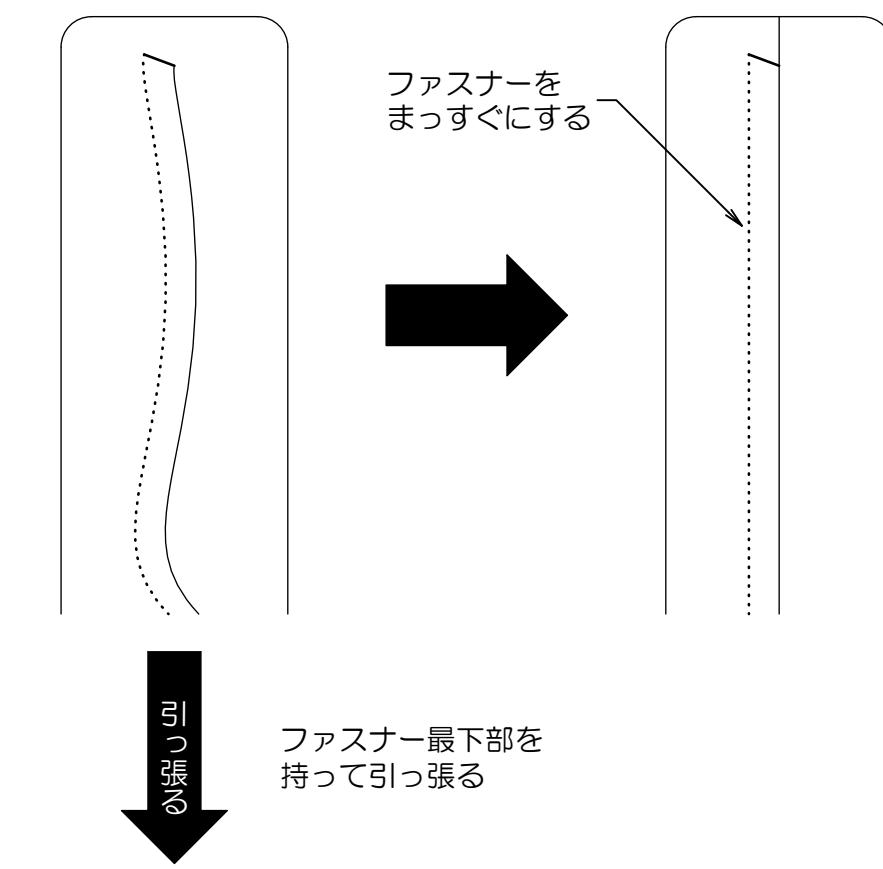
※ 部材や床・机上などに傷や汚れが付かないよう、必ず段ボールや毛布等を敷いて作業を行って下さい。

- 図Aを参考に、前項で張り布を被せた本体を、床や机の上などに置きます。
- 一人が張り布の両端を引っ張りながら持ち、もう一人がファスナーを閉じていきます。
その際 ファスナーに無理な力が掛からないよう、ゆっくりと静かに締めて下さい。



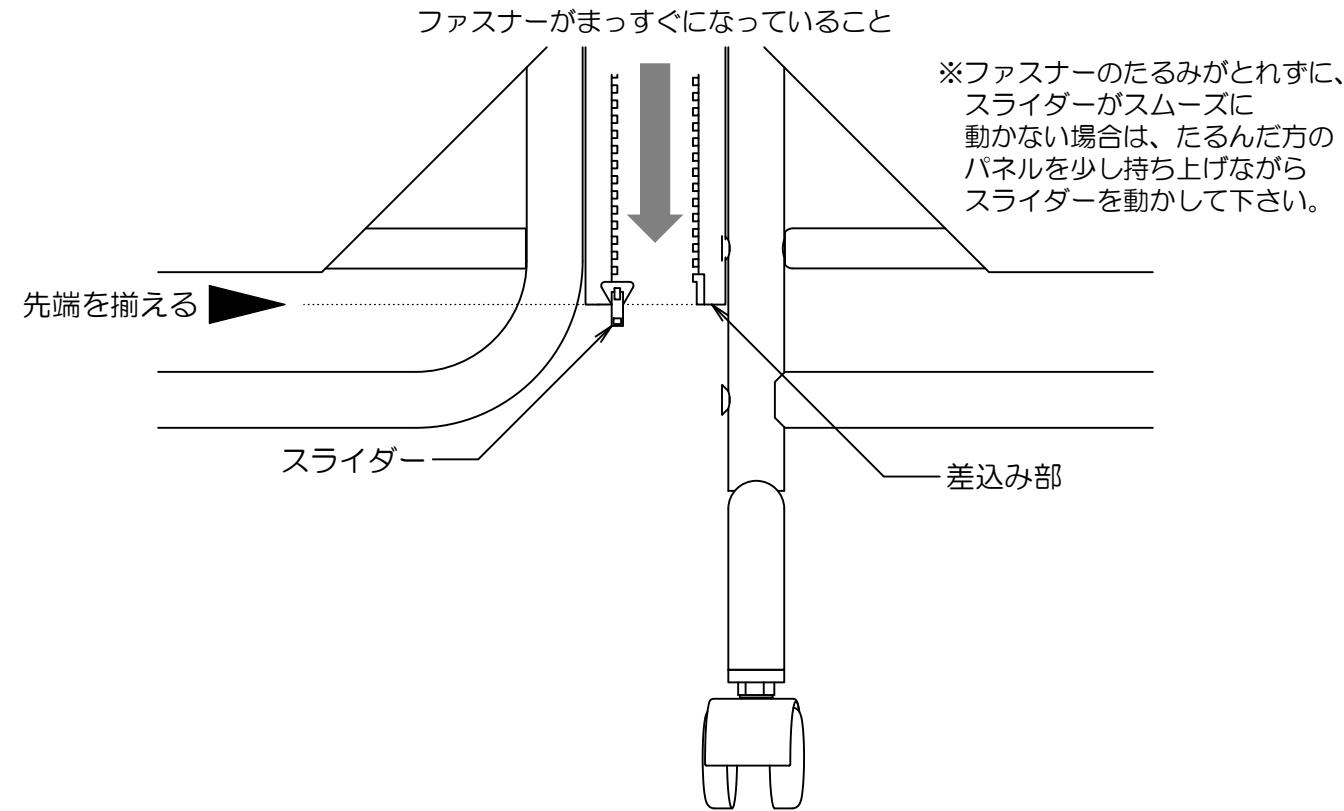
6. 連結用ファスナーの確認

- 連結用ファスナーがまっすぐになるよう、下に引っ張って下さい。



7. 連結方法。

- 連結する前に、以下を確認して下さい。
 - ・ファスナーがまっすぐになっていること。
たるんだりして波打っている場合は、スライダー部と差込み部を持って下へ引っ張り、まっすぐに伸ばして下さい。
 - ・ファスナーの先端位置が揃っていること。
揃っていない場合は、同様にどちらかのスライダー部と差込み部を持ち、下へ引っ張り揃えて下さい。
- 確認ができましたら、スライダーをゆっくりと締めて下さい。



8. プラスティックジョイントの取り付け

- 図Cを参考に、⑬プラスティックジョイントを取り付けます。
取り付けが硬い場合は、片側ずつ手のひらを押し当てるようにして付けて下さい。

